

地球温暖化対策実施状況報告書

令和 1年 7月 31日

（報告先）
横浜市長

住所 兵庫県神戸市中央区港島中町4丁目1番1
氏名 株式会社ダイエー
代表取締役 近澤 靖英

（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）

横浜市生活環境の保全等に関する条例（以下「条例」という。）第144条第2項の規定により、次のとおり報告します。

1 地球温暖化対策事業者等の概要

事業者の氏名又は名称 （代表者の氏名）	株式会社ダイエー 代表取締役 近澤 靖英				
事業者の主たる 事業所の所在地	兵庫県神戸市中央区港島中町4丁目1番1				
主たる事業の業種	大分類	I 卸売・小売業			
	中分類	56 各種商品小売業			
該当する 事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例施行規則（以下「規則」という。）第89条第1項第1号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	規則第89条第1項第2号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	規則第89条第1項第3号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	地球温暖化対策事業者以外の事業者（任意提出事業者）			
	原油換算エネルギー使用量	5,365	kl	自動車の台数	台

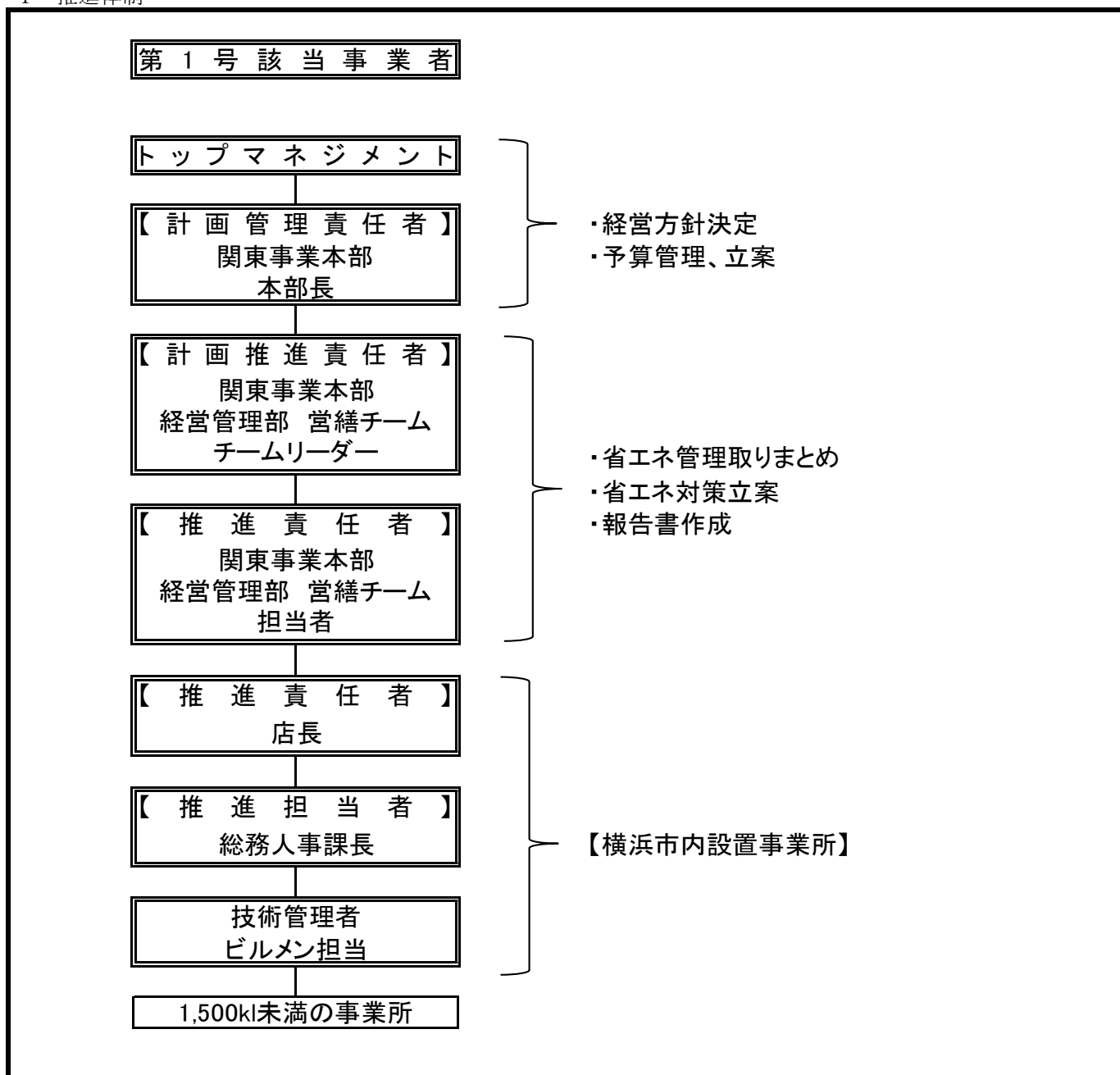
2 計画期間及び実施年度

計画期間	2016	年度～	2018	年度	実施年度	2018	年度
------	------	-----	------	----	------	------	----

3 温室効果ガスの排出の抑制等を図るための基本方針

<p>1. 当社の事業活動において、環境汚染の予防に努めると共に、環境マネジメントシステムを運用し、継続的改善を図ります。</p> <p>2. 環境側面に関連する法規制及び、当社が受け入れを決めた要求事項を順守します。</p> <p>3. 次に挙げるテーマについて、重点的に取り組んでいきます。</p> <ul style="list-style-type: none">①省エネルギーの推進②廃棄物の削減・適正処理③省資源への取組み④環境に配慮した活動と商品の提供 <p>4. この方針を全従業員及び当社で働く全ての人々に周知すると共に社外へ公表します。</p> <p>【主要なエネルギー使用設備の更新等の検討】</p> <ul style="list-style-type: none">①設備の種類：従来型照明設備②選定理由：LED化が未着手であった為③更新スケジュール：2020年度までに更新予定

4 推進体制



5 公表の方法等

ホームページ	アドレス	
窓口で閲覧	閲覧場所	株式会社ダイエー 関東事業本部 経営管理部 営繕チーム
	所在地	東京都江東区東陽2-2-20
	閲覧可能時間	09:00～18:00
冊子	冊子名	
	入手方法	
その他		

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

6の1 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第1号及び第2号該当事業者）

基準年度 (2015年度)	基準排出量	21,348	t-CO ₂				基準原単位		t-CO ₂ /	
	調整後	21,082	t-CO ₂				目標原単位		t-CO ₂ /	
目標年度 (2018年度)	目標排出量	21,027	t-CO ₂	削減率	1.5 %	削減率		%		
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	事業所においては推進責任者である店長が中心となり、各売場責任者・ビルメンテナンス員と協働し、日々のオペレーションに関わる省エネ運用に取り組んでいきます。省エネ施策としては、LED照明の導入・空調や冷凍機などの設備の更新を含め、CO2排出の総量の削減を図ります。									
事業者全体としての目標等	水道の使用及び下水道への排水に伴う二酸化炭素の排出を削減するために、現場運用にて節水活動を行うことで、その他ガスを削減する。施策としては、蛇口・トイレ等への節水装置の導入を図り、その他ガスの削減を図ります。									
第一年度 (2016年度)	排出量	11,037	t-CO ₂	削減率	48.3 %	排出原単位		t-CO ₂ /		
	調整後	10,765	t-CO ₂	削減率	48.9 %		削減率		%	
目標等の達成状況及び説明	LED照明の追加導入4店舗、節水装置1店舗を実施。また、前年度から4店舗が他社へ移管したため、大幅に減少となっている。4店舗の影響数値は、9,773t-CO ₂ となります。									
第二年度 (2017年度)	排出量	10,552	t-CO ₂	削減率	50.6 %	排出原単位		t-CO ₂ /		
	調整後	10,005	t-CO ₂	削減率	52.5 %		削減率		%	
目標等の達成状況及び説明	LED照明の追加導入2店舗。 2017年10月31日付で金沢文庫店閉鎖。									
第三年度 (2018年度)	排出量	10,478	t-CO ₂	削減率	50.9 %	排出原単位		t-CO ₂ /		
	調整後	9,688	t-CO ₂	削減率	54.0 %		削減率		%	
目標等の達成状況及び説明	2019年2月11日に横浜西口店閉鎖。 冷ケース照明のLED化1店舗実施。									
計画期間全体の排出状況に関する説明	LEDへの入替等の省エネ対策を実施しています。しかし、一番の大きな要因は他社への店舗移管となります。今後についても、大型店舗（横浜西口店）の閉鎖も行い、排出量を大幅に削減する見込みです。									

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

6の2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第3号該当事業者）

基準年度 (年度)	基準排出量		t-CO ₂			基準原単位		t-CO ₂ /
	調整後		t-CO ₂			目標原単位		t-CO ₂ /
目標年度 (年度)	目標排出量		t-CO ₂	削減率	%	目標原単位	削減率	%
排出の抑制に係る目標の設定の考え方								
事業者全体としての目標等								
第一年度 (年度)	排出量		t-CO ₂	削減率	%	排出原単位		t-CO ₂ /
	調整後		t-CO ₂	削減率	%		削減率	%
目標等の達成状況及び説明								
第二年度 (年度)	排出量		t-CO ₂	削減率	%	排出原単位		t-CO ₂ /
	調整後		t-CO ₂	削減率	%		削減率	%
目標等の達成状況及び説明								
第三年度 (年度)	排出量		t-CO ₂	削減率	%	排出原単位		t-CO ₂ /
	調整後		t-CO ₂	削減率	%		削減率	%
目標等の達成状況及び説明								
計画期間全体の排出状況に関する説明								

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

7 事業所等における温室効果ガスの排出状況

事業所等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO ₂)	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO ₂)	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO ₂)	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO ₂)
3,000k1以上	0	0	0	0				
1,500k1以上 3,000k1未満	2	7,816	0	0				
500k1以上 1,500k1未満	6	12,032	5	9,220	5	9,284	5	9,439
500k1未満	4	1,500	3	1,817	3	1,268	2	1,039
合計	12	21,348	8	11,037	8	10,552	7	10,478

8 自動車における温室効果ガスの排出状況

自動車の区分	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	台数(台)	排出量の 合計(t-CO ₂)	台数(台)	排出量の 合計(t-CO ₂)	台数(台)	排出量の 合計(t-CO ₂)	台数(台)	排出量の 合計(t-CO ₂)
普通貨物自動車								
小型貨物自動車								
大型バス								
マイクロバス								
乗用自動車								
合計								
低公害かつ低燃費な車の 導入割合(%)		%		%		%		%

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

9の1 重点対策の実施状況（第1号及び第2号該当事業者）

重点対策	実施状況の判断を行う単位	基準年度	第一年度					第二年度					第三年度							
			対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況
第1号及び第2号該当事業者	1	推進体制の整備	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	8/8	—	年度		実施済	8/8	—	年度		実施済	7/7	—	年度		
	2	主要なエネルギー使用設備の更新等の検討	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	8/8	—	年度		実施済	8/8	—	年度		実施済	7/7	—	年度		
	3	機器管理台帳の整備	事業者全体(市内分)	実施中	実施中	0/8	—	2018年度		実施中	0/8	—	2018年度	8店舗について作成中。	実施中	0/7	—	2020年度		7店舗作成中
	4	照明設備の運用管理	事業者全体(市内分)	実施中	実施中	0/8	—	2018年度		実施中	0/8	—	2018年度	計画化できる見込みとなった。LED化による削減が図れている。	実施中	0/7	—	2020年度		部分的に作成
	5	エネルギー使用量の把握	個別票対象事業所	実施中	実施中	4/5	—	2018年度		実施中	4/5	—	2018年度	実施済でない事業所の対策を進める。	実施中	4/5	—	2020年度		管理表等で実施中
	6	各種図面の整備	個別票対象事業所	実施中	実施中	0/5	—	2018年度		実施中	0/5	—	2018年度	図面確認中。	実施中	0/5	—	2020年度		一部図面なし。確認中
	7	外気導入量の適正管理	個別票対象事業所	実施済	実施済	5/5	—	年度		実施済	5/5	—	年度		実施済	5/5	—	年度		
	8	フィルター等の清掃	個別票対象事業所	実施済	実施済	5/5	—	年度		実施済	5/5	—	年度		実施済	5/5	—	年度		
	9	ポンプ、ファン及びブロワーの適正な流量管理	個別票対象事業所	実施中	実施中	0/5	—	2018年度		実施中	0/5	—	2018年度	5店舗について対応中。	実施中	0/5	—	2020年度		部分的に実施中
	10	変圧器の需要率管理、効率管理	個別票対象事業所	実施中	実施中	0/5	—	2018年度		実施中	0/5	—	2018年度	5店舗について対応中。	実施中	0/5	—	2020年度		部分的に実施中
	11	室内温度の適正管理	事業所	実施中	実施中	0/8	—	2018年度		実施中	0/8	—	2018年度	室内温度の計測等対策を進める。	実施中	0/7	—	2019年度		基準温度設定中
	12	地下駐車場の換気管理	事業所	実施済	実施済	2/2	—	年度		実施済	2/2	—	年度		実施済	2/2	—	年度		
	13	照明設備の高効率化	事業所	実施中	実施中	0/8	—	2018年度		実施中	0/8	—	2018年度	店舗内の一部が未実施。	実施中	0/7	—	2020年度		一部未実施箇所あり
	14	事務所機器の待機電力管理	事業所	実施中	実施中	0/8	—	2018年度		実施中	0/8	—	2018年度	運用ルール・実態を示す資料を準備する。	実施中	0/7	—	2020年度		基本ルールあり
	15	機器性能管理	設備	実施中	実施中	(設備の種類) 冷凍機 0/19	—	2018年度		実施中	(設備の種類) 冷凍機 0/19	—	2018年度	冷凍機のCOPを把握する。	実施中	(設備の種類) 冷凍機 0/19	—	2020年度		一部台帳作成済
	16	冷凍機の冷水出口温度管理	設備	実施中	実施中	(設備の種類) 冷凍機 0/19	—	2018年度		実施中	(設備の種類) 冷凍機 0/19	—	2018年度	冷水の出口温度を管理する。	実施中	(設備の種類) 冷凍機 0/19	—	2020年度		点検実施中
	17	燃焼設備の空気比管理	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし	
	18	排出ガス温度の管理	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし	
	19	蒸気配管のバルブ等の保温	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし	
	20	工業炉表面の断熱強化	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし	
	21	コンプレッサの吐出圧の適正化	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし	
	22	コンプレッサの吸気管理	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし	非該当	(設備の種類) /	—	年度	対象設備なし	

9の2 重点対策の実施状況（第3号該当事業者）

重点対策	実施状況の判断を行う単位	基準年度	第一年度					第二年度					第三年度							
			対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況
第3号該当事業者	23	推進体制の整備	事業者全体(市内分)		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			
	24	自動車の適正な使用管理	事業者全体(市内分)		—	/	年度			—	/	年度			—	/	年度			
	25	エネルギー使用量等に関するデータの管理	事業者全体(市内分)		—	/	年度			—	/	年度			—	/	年度			
	26	エコドライブ推進体制の整備	事業者全体(市内分)		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			
	27	自動車の適正な維持管理	事業者全体(市内分)		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			

10 目標対策及び事業者の発意による対策の実施状況

- （注意事項） ・対策の効果が重複して計上されない様にご注意ください。
 ・燃料・熱・電気等の使用量は、一年間での値に換算して記入してください。
 ・記載欄が不足する場合は、横浜市へご連絡ください。

		削減量合計 事業者総排出量		事業者総排出量 (t-CO2)		CO2排出量合計① (t-CO2)		CO2排出量合計② (t-CO2)		削減量合計 (t-CO2)					
		%													
連番	具体的な対策	事業所名	対策の実施年度 (西暦)	実施前				実施後				削減量 □(t-CO2)	投資金額		
				実施前の運用状況/設備状況	燃料・熱・電気等の使用量			CO2排出量 (t-CO2)	実施後の運用状況/設備状況	燃料・熱・電気等の使用量				CO2排出量 (t-CO2)	
					種別	使用量	単位			種別	使用量				単位
														千円	
														千円	
														千円	
														千円	
														千円	

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

11 再生可能エネルギー利用設備等の導入状況

番号	設備機器の種類	導入年度	性能等	備考
1	該当なし	年度		
2		年度		
3		年度		
4		年度		
5		年度		

12 クレジット等に関する取組状況

番号	種類	年度	オフセット対象範囲	特定温室効果ガス換算量	備考
1	電気の使用	2018年度	横浜市内事業所	790	東京電力エナジーパートナー(株)
2		年度			
3		年度			
4		年度			
5		年度			

13 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度までの対策	・節水装置の導入による水使用量削減。
計画期間内に実施する対策	・節水装置の導入による水使用量削減。
第一年度実績	・節水装置の導入による水使用量削減1店舗（横浜藤が丘店）
第二年度実績	・区役所の環境行動の啓発活動実施1店舗（十日市場店）
第三年度実績	

14 実施状況等に対する自己評価

目標達成は店舗数の減少による部分が多いが、引き続き排出量削減に努めていく。